

農 業

科 目 名	単 位 数	学 年	学 科
総合実習	2単位	1年	農・普科

教科書	なし	副教材	なし
-----	----	-----	----

科目の目標	<p>高校に入学し、初めて学ぶ「総合実習」。この授業では、農業の各分野に関する体験的な学習を通して、総合的な技術を習得する。実習を通して、経営と管理についての理解を深めるとともに、企画力や管理能力などを身に付け、農業の各分野の改善を図る実践的な能力を身に付ける。</p>
-------	---

☆ 年間指導計画と学習のポイント ☆

	学 習 項 目	単元の評価の観点	
		①知識・技能	②思考・判断・表現
1学期	ローテーション学習 1 農業機械 2 機械整備 3 園芸（野菜・草花） 4 機械工作	<ul style="list-style-type: none"> ・農業の各分野の総合的な実習を通して、経営と管理における技術の役割と各技術の相互関係を体験的に理解し、経営と管理の改善を図る実践的な能力や態度を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・施設管理、情報管理、労働管理など経営管理に関する技術を習得している。 ・管理能力、企画力、コミュニケーション能力を実習を通して身に付けている。 ・農業の各分野の学習を基に、学校農業クラブ活動における自主的な研究活動を行い、考察、改善している。
2学期	(1) 専門技術総合実習 (2) 経営管理総合実習 (3) 農業クラブ活動		
3学期			

- 1 高校に入学して初めて学ぶ教科です。5週間にわたって行うローテーション実習を通し、日々成長し、将来に生かせるようになりましょう。
- 2 時間割内及び時間割外（長期休業中）に実施し、総合的な知識と技術を身に付けます。
- 3 農業鑑定競技、意見発表、プロジェクト発表など学校農業クラブ活動を積極的に参加します。

番号	評価の観点	評価規準
①	知識・技能	農業の各分野に関わる基礎的な知識を身に付け、的確な活動を行っている。
②	思考・判断・表現	課題を多面的に考察し、適切に判断できる。また、活動の成果を分かりやすくまとめ、発表している。
③	主体的に学習に取り組む態度	実習や農業クラブ活動を通し、自主的な研究活動を積極的に行い、実践的な能力と態度を学習している。
定期考査	1学期の期末考査時に農業鑑定競技形式のテストを行う。	
評価方法	以下を総合的に評価する。 ①知識・技能（実習態度、農業クラブ活動） ②思考・判断・表現（管理・加工技術、実習記録簿、農業クラブ活動） ③主体的に学習に取り組む態度（実習記録簿、農業クラブ活動）	